



レポート

CMX 分析レポートは、パラメータ化されたテンプレートのプロビジョニングにより、より定期的でマネージャ向けの情報セットを提供し、ビルディングにおいて長期間にわたって発生するさまざまな共通トレンドとパターンを測定します。

ここでは、提供されるレポート テンプレートおよび必要な建物の情報を指定するためのパラメータについて説明します。この章は、次の項で構成されています。

- 「[Detected vs. Connected Devices](#)」 (P.6-1)
- 「[Device Count and Dwell Times By Day](#)」 (P.6-2)
- 「[Device Count by Time of Day](#)」 (P.6-3)
- 「[Device Count by Zone](#)」 (P.6-3)
- 「[Dwell Times by Time of Day](#)」 (P.6-4)
- 「[Movement Between Zones](#)」 (P.6-4)
- 「[Visit Frequency](#)」 (P.6-5)

Detected vs. Connected Devices

Detected vs. Connected Devices レポートは、ネットワークに接続されたデバイスの数の概要を示します。このレポートには、特定のゾーンの指定した期間にのみ接続されたデバイスが表示されます。

詳細については、「[選択されたゾーンでの \[Detected vs. Connected Devices\] の設定](#)」 (P.6-1) を参照してください。

選択されたゾーンでの [Detected vs. Connected Devices] の設定

Detected vs. Connected Devices レポートを設定するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Detected vs. Connected Devices] を選択します。
 - [Date from] ドロップダウン リストから、開始日を選択します。
 - [Date] ドロップダウン リストから、終了日を選択します。
 - [Time from] ドロップダウン リストから、開始時間を選択します。
 - [Time to] ドロップダウン リストから、終了時間を選択します。

- [Zone] ドロップダウン リストから、ゾーンを選択します。

ステップ 3 [Run Report] をクリックします。

Detected vs. Connected Devices レポートが、右ペインに表示されます。レポートには、選択したゾーンのプロープおよびアソシエートされたクライアントの数が表示されます。

このレポートには、次の結果が含まれます。

- 一定時間にわたって選択された領域で検出および接続されたデバイス数を表示するグラフ。
- フロアのデバイスの分布を示す分布画像。

Device Count and Dwell Times By Day

Device Count and Dwell Times By Day レポートは、特定のゾーンについて、連続した複数の日の同じ時間帯を滞在時間別でデバイス数を比較します。このレポート テンプレートで指定される滞在時間の範囲は次のとおりです。

- 5 分未満 (通過)
- 5 ~ 45 分 (短時間のカスタマー)
- 45 分 ~ 2 時間 (長時間のカスタマー)
- 2 時間超 (スタッフ)
- 検出されたすべてのデバイス

詳細については、「[Device Count and Dwell Times By Day の設定](#) (P.6-2) を参照してください。

Device Count and Dwell Times By Day の設定

Device Count and Dwell Times By Day を設定するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。

ステップ 2 [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Device Count and Dwell Times By Day] を選択します。

- [Date from] ドロップダウン リストから、開始日を選択します。レポートには、選択された日付以降の、滞在時間によって細分化されたデバイス数が表示されます。
- [Date] ドロップダウン リストから、終了日を選択します。レポートには、選択された日付までの、滞在時間によって細分化されたデバイス数が表示されます。
- [Time from] ドロップダウン リストから、レポートを生成する期間の開始日を選択します。結果には、特定のゾーンについて、連続した複数の日の同じ時間帯の比較が表示されます。
- [Time to] ドロップダウン リストから、終了時間を選択します。
- [Zone] ドロップダウン リストから、関心対象ゾーンとして参照するゾーンを選択します

ステップ 3 [Run Report] をクリックします。

Device Count and Dwell Times By Day レポートは、特定のゾーンについて、連続した複数の日の同じ時間帯の比較を示しています。

Device Count by Time of Day

Device Count by Time of Day レポートは、数日以上の間隔のいくつかの滞在時間カテゴリについてデバイス数を比較します。

詳細については、「[Device Count by Time of Day の設定](#)」(P.6-3) を参照してください。

Device Count by Time of Day の設定

Device Count by Time of Day レポートを設定するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Device Count by Time of Day] を選択します。
 - [Date from] ドロップダウン リストから、開始日を選択します。
 - [Date] ドロップダウン リストから、終了日を選択します。
 - [Zone] ドロップダウン リストから、関心対象ゾーンとして参照するゾーンを選択します
 - ステップ 3** [Run Report] をクリックします。

Device Count by Time of Day レポートが、右ペインに表示されます。
-

Device Count by Zone

Device Count by Zone レポートは、特定の日の事前定義した期間について、指定したビルディングのすべてのゾーンごとのデバイス数を示しています。このレポートでは、ゾーンを通過するデバイスと、特定のゾーン内に滞在しているデバイスが示されます。

詳細については、「[Device Count by Zone の設定](#)」(P.6-3) を参照してください。

Device Count by Zone の設定

Device Count by Zone レポートを設定するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Device Count by Zone] を選択します。
 - [Date] ドロップダウン リストから、レポートを生成する日付を選択します。
 - [Building] ドロップダウン リストから、分析を実行するビルディングを選択します。
 - ステップ 3** [Run Report] をクリックして、ゾーンを通過またはゾーンに滞在しているデバイスのグラフを表示します。通過するデバイスと滞在するデバイスの違いは、そのデバイスのゾーンにおける滞在時間によって決まります（通過するデバイスと滞在するデバイスは 5 分を境に区別されます）。
-

Dwell Times by Time of Day

Dwell Times by Time of Day レポートは、特定のゾーンの平均滞在時間が時系列でどのように変化するかを示しています。期間は 15 分ごとに計測され、平均が計算されます。このレポートは、バランスのとれた結果にするために極端に短いまたは長い滞在時間を除外します。

詳細については、「[Dwell Times by Time of Day レポートの設定](#)」(P.6-4) を参照してください。

Dwell Times by Time of Day レポートの設定

Dwell Times by Time of Day レポートを設定するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Dwell Times by Time of Day] を選択します。
 - ステップ 3** [Date] ドロップダウン リストから、開始日を選択します。
 - ステップ 4** [Time from] ドロップダウン リストから、開始時間を選択します。
 - ステップ 5** [Time to] ドロップダウン リストから、終了時間を選択します。
 - ステップ 6** [Zone] ドロップダウン リストから、ゾーン ポイントを選択します。
 - ステップ 7** [Run Report] をクリックします。
-

Movement Between Zones

Movement Between Zones レポートは、デバイスが関心対象ゾーンの内外へ移動する際に、特定のポイントにおいてすべてのゾーンの詳細を提供します。このレポートは、次の情報を表示します。

- デバイスが最初に検出されたゾーン
- デバイスが通過する中間ゾーン
- 最後にデバイスが検出される前後の中間ゾーン

ゾーン間の移動の設定

ゾーン間の移動を設定するには、次のステップを実行します。

-
- ステップ 1** 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。
 - ステップ 2** [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Movement Between Zones] を選択します。
次のようなパラメータが表示されます。
 - [Date from] ドロップダウン リストから、開始日を選択します。
 - [Date] ドロップダウン リストから、終了日を選択します。
 - [Time from] ドロップダウン リストから、レポートを生成する期間の開始日を選択します。
 - [Time to] ドロップダウン リストから、レポートを生成する期間の終了日を選択します。
 - [Focus zone] ドロップダウン リストから、関心対象ゾーンとして参照するゾーンを選択します。

- ステップ 3** [Run Report] をクリックします。
Movement Between Zones レポートが、右ペインに表示されます。
-

Visit Frequency

Visit Frequency レポートでは、その場所に最も多くアクセスしたデバイスのリストを生成されます。その場所で費やした時間は、デバイスが 1 時間検出されない状態になるまでを 1 回のアクセスと見なします。レポートは、連続した複数の日の同じ期間を対象とします。

結果には、ビルディングに頻繁に出現するデバイスの MAC アドレスと、それらのデバイスの頻度分布が表示されます。

詳細については、「[Visit Frequency の設定](#)」(P.6-5) を参照してください。

Visit Frequency の設定

アクセス頻度を設定するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** 左側のペインで [Reporting] タブをクリックします。
- ステップ 2** [Select Report Type] ドロップダウン リストから、[Visit Frequency] を選択します。
次のようなパラメータが表示されます。
- [Top Frequent Visitors] テキスト ボックスに、特定の時刻と日付の間にビルディング内で頻繁に見られたデバイスの上位何番目までを対象とするか入力します。たとえば、特定の期間で出現したトップ 10 のデバイスを確認する場合は、[Top Frequent Visitors] テキスト ボックスに 10 と入力します。
 - [Date from] ドロップダウン リストから、開始日を選択します。レポートには、選択した日付以降に、頻繁に出現した上位 N 個のデバイスが表示されます。
 - [Date] ドロップダウン リストから、終了日を選択します。レポートには、選択した日付までに、頻繁に出現したデバイスが表示されます。
 - [Time from] ドロップダウン リストから、レポートを生成する期間の開始日を選択します。結果には、指定した期間中にビルディング内で頻繁に出現した上位 N 個のデバイスが表示されます。
 - [Time] ドロップダウン リストから、レポートを生成する期間の終了日を選択します。
- ステップ 3** [Run Report] をクリックします。次のレポートが、右ペインに表示されます。
- デバイス数とアクセス回数を示す ヒストグラム
 - ビルディングに出現した特定のデバイスの頻度と MAC アドレスを表示する表

